

アンテナの取付位置について

■ 車両装備の仕様や注意事項を車両メーカー・カーディーラーに確認してから作業してください。

- ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。
- 電波を通さないガラス(熱線反射ガラスや電波不透過ガラスなど)が装備されている場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 国土交通省の定める保安基準*1に適合させるため、地上デジタルアンテナの給電部およびコードの端子は、必ず下記の取付許容範囲内に貼り付けてください。

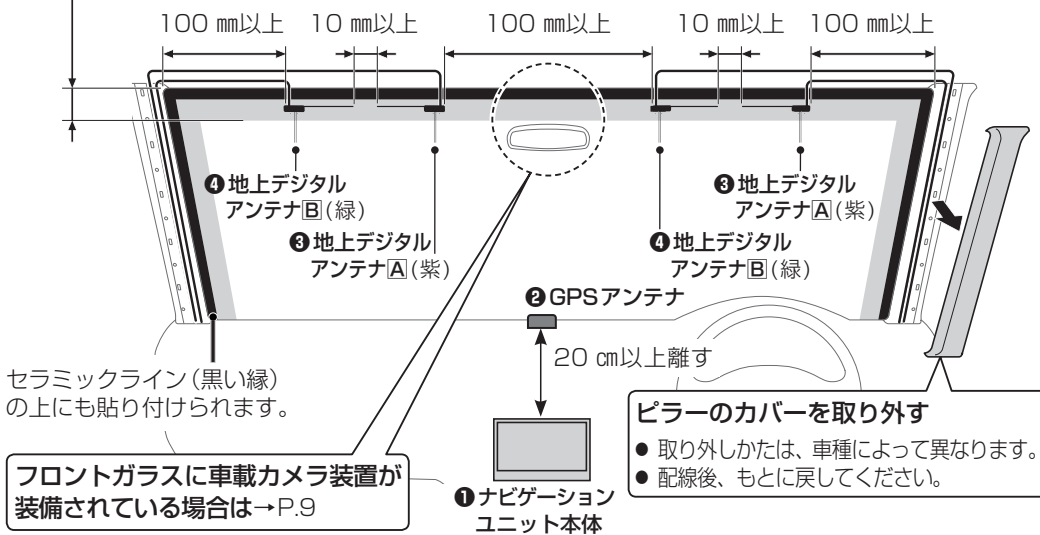
*1 道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37

取付許容範囲: 部

地上デジタルアンテナの給電部をフロントガラスの端から25 mm以内に貼り付けてください。

地上デジタルアンテナは、性能を十分発揮するために、必ず車室内の指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。

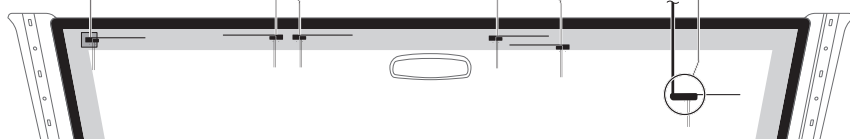
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



✕ 地上デジタルアンテナは、下記のような貼り付けを、絶対にしないでください。

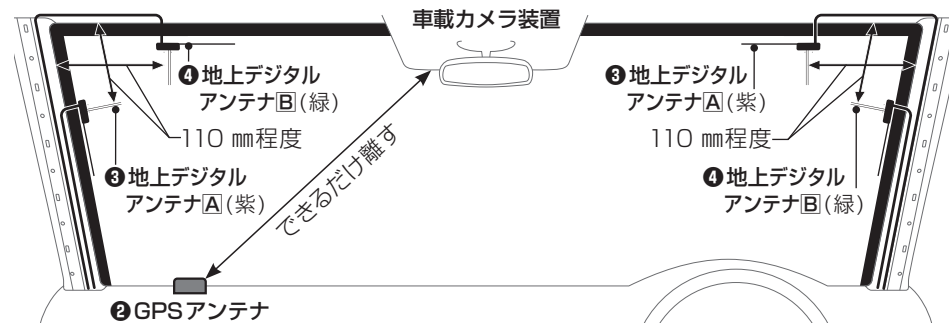
- 国土交通省の定める保安基準に適合しない場合があります。
- アンテナの性能を十分に発揮できません。

点検シールなどに重ねて貼らない
アンテナの回を逆に貼らない
重なった位置に貼らない
アンテナの給電部およびコードの端子は取付許容範囲外に貼らない



フロントガラスに車載カメラ装置が装備されている場合

自動ブレーキシステムやドライブレコーダーなどの車載カメラ装置が装備されている場合には、各アンテナをカメラから離して取り付けてください。



- 車両によっては、ルームミラーに近い地上デジタルアンテナ2本をリアクォーターガラスに設置します。そのときは、別売の地上デジタルアンテナコード5.5 m(CA-LDT550D)が必要となる場合があります。

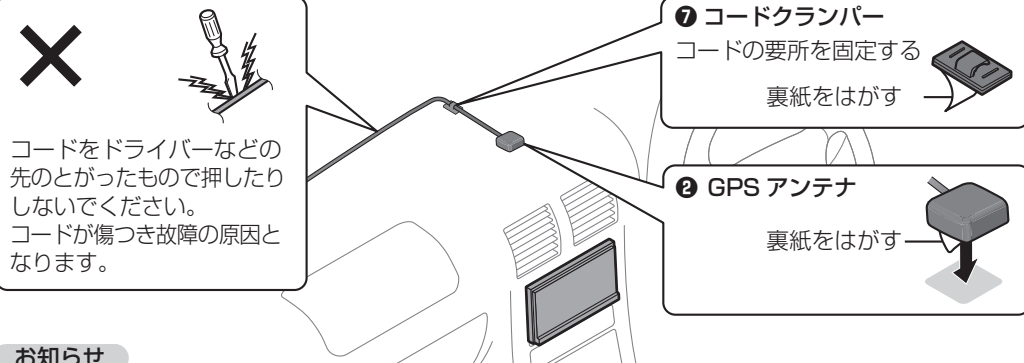
GPS アンテナの取り付けかた

必ず車室内(ダッシュボード上のガラス付近)に取り付けてください。

- 防水構造ではありませんので、車外には取り付けないでください。

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害による受信感度低下を防ぐため、他の機器からできるだけ離して設置してください。また、他のアンテナから15cm以上離して、それぞれのコードは別々に配線(引き回しを左右別方向にするなど)してください。



お知らせ

- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。(→取扱説明書)
- 受信状態が悪い場合は、GPSアンテナを受信状態の良い場所に設置しなおしてください。(P.18)